



第1輸送航空隊司令 兼 小牧基地司令 木村将補着任

12月16日（火）付で第1輸送航空隊司令兼ねて小牧基地司令として、第4補給処より木村 政和空将補が着任されました。

【着任挨拶】

令和7年12月16日付で第1輸送航空隊司令兼ねて小牧基地司令を拝命いたしました、空将補 木村 政和です。

昨今の、我が国を取り巻く安全保障環境は一層急速に厳しさを増しかつ複雑化しており、自衛隊の責務は日々増している状況にあります。

そのような中、当基地は日本列島の東西を結ぶ交通の要衝にあり、災害派遣、国際平和協力業務、国際緊急援助活動及び在外邦人等の輸送など、航空自衛隊における航空輸送の中核としてその任務を完遂して参りました。また、各種教育や重症病患者の搬送など、当基地のみが有している機能もあり、多くの隊員がその職責を全うするため日々、任務・訓練に邁進しております。

小牧基地司令として、皆様の期待と信頼にお応えすべく、隊員の先頭に立ち、高い規律心を持って、日々職務に邁進する所存でありますので、引き続き変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年12月16日



第1輸送航空隊司令 兼 小牧基地司令
空将補 木村 政和

第1輸送航空隊司令 兼 小牧基地司令 鮫島将補離任



12月15日（月）第1輸送航空隊司令兼ねて小牧基地司令である鮫島 建一空将補の離任式が行われました。約2年間にわたる小牧基地勤務お疲れ様でした。新天地での更なるご活躍を祈念いたします。

令和7年度 小牧基地餅つき



小牧基地は12月5日（金）輝かしい新年を迎え、かつ、基地所在部隊及び基地周辺住民等との絆を深めるために日本の伝統行事である餅つきを行いました。

始めに、基地協力会及び周辺自治体区長等をご来賓に迎え、2回の餅つきを行いました。「よいしょ〜！」の声とともにつき上がるお餅！餅丸め後は振る舞い餅として「ぜんざい」「海苔巻き」「きな粉」にて提供し、楽しい歓談のひと時を過ごしました。

その後は、小牧基地に所属する部隊の代表による餅つきが行われ、部隊毎順番に力いっぱい杵を振り、たくさんの笑顔に包まれながら餅をつき、親睦を深めることができました。

安全行事（ダルマの開眼式）



第1輸送航空隊は、12月25日（木）安全行事（ダルマの開眼式）を行いました。これは、第1輸送航空隊における飛行安全及び地上安全を祈願して、年初の1月にダルマの左目に墨を入れ、年末に1年の無事を祝い、右目に墨を入れて披露するものです。令和7年は様々な任務に対応しながらも隊員一人ひとりが高い安全意識を持ち地道に事故防止に取り組んだおかげで1年間を無事に終えることができました。安全意識の更なる高揚を所属全隊員が再確認し、この1年間を振り返る大変有意義な安全行事となりました。

令和7年度第77回全日本社会人ボクシング選手権大会参加隊員照会



第1輸送航空隊整備補給群装備隊に所属する庄源高德3等空曹は、令和7年12月17日から12月21日の間、令和7年度第77回全日本社会人ボクシング選手権大会（愛知県西尾市で開催）男子70kg級に出場しました。本大会は日本ボクシング連盟が主催し、18歳以上の社会人で各都道府県の連盟を代表する全国の強豪が出場する大会です。庄源3曹は普段はK/C-130H及びKC-767航空機の機上電子整備員として日々航空機の安全運航を支える職務に従事する若さとやる気に溢れ、能力の進展著しい隊員です。高校時代にインターハイ出場経験を有し、自衛隊入隊後も、限られた時間の中でトレーニングを重ねました。本大会に向けて平日は基地での仕事を終えたのち近隣市内のボクシングジムでの練習、休日は愛知県内の高校及び大学並びに他のボクシングジムにて強い相手との練習試合を積み重ねて全国の舞台に挑戦しました。初戦は判定勝利、「ダウンを狙っていた」と本人が言う通り試合開始から相手を圧倒する内容でした。続いての準決勝では庄源3曹がダウンを奪われたものの相手からダウンを奪い返すといった壮絶な打ち合いとなり、手に汗握る展開となりました。結果は惜しくも判定負けとなったものの、第3位という輝かしい結果を残しました。試合後は悔し涙を流したものの「自衛官としての職務と両立しながら、できることは全てやり切ったので悔いはありません。」と語り、職務を通じて培われた高い集中力、責任感、そして粘り強さを競技の場で発揮しました。

